

鹿児島県漁海況週報

平成30年3月8日発行(3月1日～3月7日)
第2745報(旧暦:1月14日～1月20日/月齢13.2～19.2/潮汐:大潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

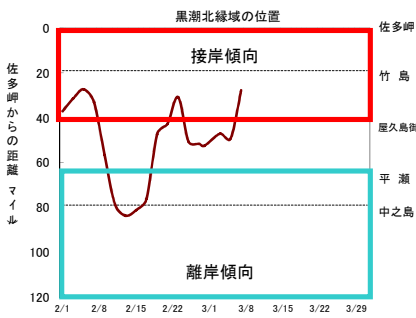
黒潮北縁域は、3月7日現在、竹島の南8.7マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、3月7日現在、43マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、竹島、甌海峡で0.4～1.5℃降温し、中之島で変わらず、その他の海域で0.1～1.3℃升温した。平年比較では、鹿児島で“やや低め”、黒潮流域、中之島で“やや高め”、与路島で“著しく高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.7	+0.6	+0.6	やや高め
鹿児島	15.5	-0.4	-0.5	やや低め
佐多岬	17.9	+1.1	+0.2	平年並
竹島	18.6	-1.0	-0.6	平年並
屋久島御崎	20.5	+1.3	+0.4	平年並
中之島	22.0	+0.0	+0.5	やや高め
笠利崎	20.7	+0.1	-0.1	平年並
与路島	21.5	+0.4	+0.8	著しく高め
与論	21.2	+0.3	+0.1	平年並
甌海峡	16.5	-1.5	-0.2	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は3/5-7
串木野～甌定期客船観測は3/7

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でマアジ豆が2.5トン、ゴマサハ豆が1.5トン、ハカツオ(1～2.5kg)が512kg、ブリ(3～9kg)が251kgの入網。西薩南部海域では、ブリ(3～4kg)が1日のみ900尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マアジ豆が0.6～4.4トン/日、ブリ(6～10kg)が30～110尾/日、ゴマサハ小が1日のみ1トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でチウオ(700～800g)が4トン、マアジ(100～600g)が1.5トン、ゴマサハ(100g)が250kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で34統がサハ類中、ブリ、マアジ小主体に37トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、ブリ、サハ類主体に11.8トンの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～2箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で5箱の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

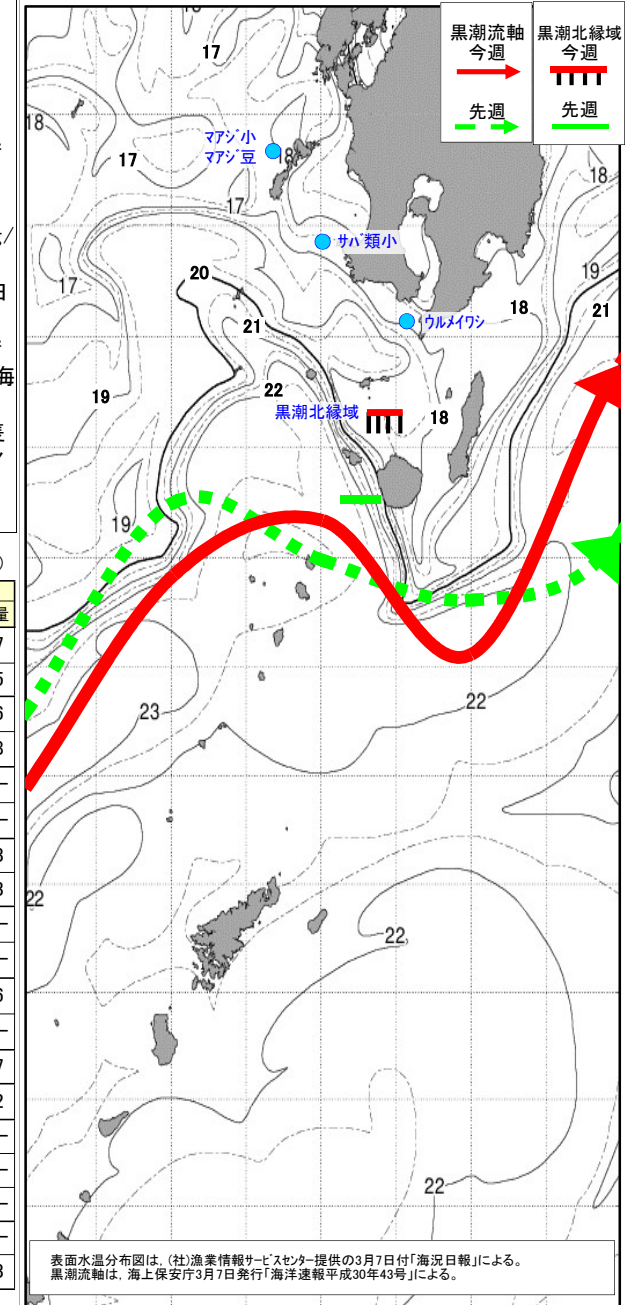
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2695報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	9	164	11	437	
		中	2	25	甌西 野間池沖	サハ類小30 マアジ小26 マアジ豆15	12.6	13	180	10	105
	枕崎	大	0	—	—	—	—	2	35	1	66
		中	1	6	立目崎沖	ウルメイワシ100	6.0	18	254	19	588
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	0	0	—	—	—	11	199	12	503	
	中	3	31	—	—	—	10.4	31	434	29	693
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	—	—	0	—	
棒受網	阿久根	1	1	阿久根沖	カクチイワシ100	1.0	34	31	25	46	
	内之浦	0	—	—	—	—	—	0	—	—	
定置網	内之浦	34	37	—	サハ類中31 ブリ19 マアジ小19	1.1	44	34	50	17	
刺網	阿久根	大	1	256	—	カツオ中97	256.0	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	枕崎	海旋	1	129	—	カツオ小60 カツオ中25 メバチ10	129.0	1	840	0	—
		中	1	3	—	カツオ大58 カツオ小38	2.7	1	5	0	—
	山川	海旋	1	778	—	カツオ小82 カツオ中7 メバチ6	778.1	0	—	1	1473

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを1日のみ2600尾/統の漁。屋久島海域では、大トビを82～130箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、一本釣りでマダイ(1～3kg)を週計で87kgの漁。西薩海域では、底曳網でツキガイ(70～80g)を300kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(1～3kg)を30～40kg/隻・日の漁。刺網でヒラメ(1kg)を10～15kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1～3kg)を30～400kg/隻・日の漁。曳網でスマ(1kg)を1日のみ60～80kg/隻の漁。刺網でヒラメ(1kg)を1日のみ40kg/隻の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでブリ(1～1.5kg)を70～220kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(0.3～1.5kg)を週計で30kgの漁。奄美南部海域では、旗流しの7日操業でソデイカ(胴体のみ10～12kg)を多い船で1トンの漁。一本釣りでチウオ(1kg)を20kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の3月7日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁3月7日発行「海洋通報平成30年43号」による。